

評価結果一覧

項目		判断基準	配点	失格基準	赤	白
1 企業評価			100	なし	70	65
(1)企業能力	履行保証力	自己資本比率が25%以上となっているか	20		20	20
	業務実績	同種・類似業務の受注実績があるか(直近5年間)	20		20	20
(2)地域貢献度	営業の拠点	本店の所在地が芦屋市内であるか	20		0	0
	業務実績	芦屋市との契約実績があるか(直近5年間。業務を問わない)	10		10	10
(3)社会性	企業年金制度	企業年金制度が導入されているか	5		5	5
	障がい者雇用状況	障がい者の雇用実績があるか	5		5	5
	男女共同参画推進の取組	育児・介護休業、子供を持つ従業員向け短時間制又は中途退職女性復帰制度等の導入されているか	5		5	5
	女性活躍推進の取組	えるぼし認定の取得がされているか	5		0	0
	子育てサポートの取組	くるみん認定の取得がされているか	5		5	0
	若者雇用促進の取組	ユースエール認定の取得がされているか	5		0	0
2 提案内容評価			500	300点以下	390.40	353.60
本件業務対象範囲共通						
(1)事業計画	事業収支計画	業務に係る費用の内訳、収益性が妥当であるかを評価する。	20		15.20	12.80
	人員配置計画	有資格者の配置は適正であるか。本件業務対象範囲共通(焼却施設、パイプライン施設)での効率的な人員配置となっているかを評価する。	20		16.00	14.40
(2)運営計画	従業員教育	従業員教育の方法、内容及び技術力アップの方法、内容について、具体性のある優れた提案となっているかを評価する。	20		16.00	15.20
	セルフモニタリング	セルフモニタリングの方法、頻度について、要求水準書に示している市のモニタリング項目を基準として、それを上回る優れた提案となっているかを評価する。	20		16.00	14.40
(3)運転計画	適正運転等	焼却施設及びパイプライン施設の適正かつ効率的な運転について応募者の経験を根拠とした具体性のある優れた提案がされているかを評価する。	20		17.60	12.00
	二酸化炭素排出の削減	二酸化炭素排出の削減を目的とした電気、ガス、燃料等の省エネに関する具体性のある優れた提案がされているかを評価する。	20		14.40	12.80
(4)リスク対応	非常時の対応	非常時における体制(企業としてのバックアップ体制を含む)及び連絡網の確保について、具体性のある優れた提案がされているかを評価する。	20		15.20	16.80
	リスクの想定及び対処	想定しているリスクとその対応策(保険の加入、事業継続計画を含む)について確認し、具体性のある優れた提案がされているかを評価する。	20		16.00	12.80
(5)環境保全計画	環境保全基準の遵守	要監視基準値及び運転基準値の設定の考え方等、運転監視における具体性のある優れた提案がされているかを評価する。併せて、特に水銀の排出基準順守のための制御の考え方について、具体的に優れた提案がなされているかを評価する。	40		33.60	28.80
	環境計測	環境計測の方法、頻度について、要求水準書に示している内容を上回る優れた提案がされているかを評価する。	20		15.20	13.60
(6)その他	施設のイメージアップ	現場での市民対応における基本的考え方及び対応の方法、本件業務対象範囲の美観の確保等について、具体性のある優れた提案がされているかを評価する。	20		12.80	16.00
	清掃・消防設備の点検等に関する考え方	清掃、植栽の管理、警備、電気設備・空調・衛生設備・消防設備等の点検業務に関して、具体的な方法や頻度等について、優れた提案がされているかを評価する。	20		13.60	15.20
	施設周辺地域への貢献等	施設周辺地域への貢献について独自性のある優れた提案がされているかを評価する。	20		15.20	17.60
	場内の安全管理	場内の安全管理について独自性のある優れた提案がされているかを評価する。	20		14.40	14.40
	独自提案	本表に掲げる審査項目以外で、応募者の独自提案について、その内容が本件業務の推進に寄与できるかを評価する。	20		13.60	16.80
焼却施設						
(1)維持・補修	施設の基本性能維持に対する考え方	施設の基本性能維持を目的とした9年間における日常の維持・管理及び大規模修繕について、具体的な補修内容と時期についての考え方が妥当であるかを評価する。	50		44.00	32.00
(2)処理不適合等への対応	処理不適合等への対応方法	処理不適合(特に水銀)等について、混入の確認方法、事前除去の方法、不適正排出防止に関する啓発の方法等について、要求水準書に示している方法等を上回る具体性のある優れた提案がされているかを評価する。	20		15.20	12.80
(3)不燃物処理施設との業務連携	不燃物処理施設との業務連携の方法	すべてのごみの受け入れをごみ焼却施設の運転管理業務として行う中で、不燃物処理施設とのごみ受け入れの可否判断の連携等についてごみ処理作業の円滑化を図るため、施設間の連絡方法等について具体的に優れた提案がされているかを評価する。	30		21.60	24.00
(4)炉の稼働日程	炉の稼働日程の妥当性	炉の稼働計画及び停止期間におけるメンテナンスの実施等について、妥当であるかを評価する。	20		16.80	13.60
パイプライン施設						
(1)維持・補修	日々の点検や補修の考え方及び業務終了時の施設引き渡しに対する考え方	日々の点検や補修の考え方について、イメージできており、体制等について具体性のある優れた提案がされているかを評価する。本市が行うパイプライン施設の運用期間を見据えた運営方法の検討に対して、受託者としてどのように協力できるか、その提案について評価する。	40		32.00	24.00
(2)トラブル処理	パイプラインにおいて「詰まり」が発生した際の対応	パイプラインにおいて「詰まり」が発生した際の、住民からの問合せに対する対応方法や、対応するための体制について、具体性のある優れた提案がされているかを評価する。	20		16.00	13.60
3 価格要素審査(価格評価)		見積金額により評価 価格点 = 配点 × (1 - (見積金額 ÷ 予定金額))	400	予定金額以上	44.70	6.15
合計			1000		505.10	424.75
					¥6,367,900,000	¥7,058,700,000